

120℃耐熱

2020.8 ver1

対 難接着

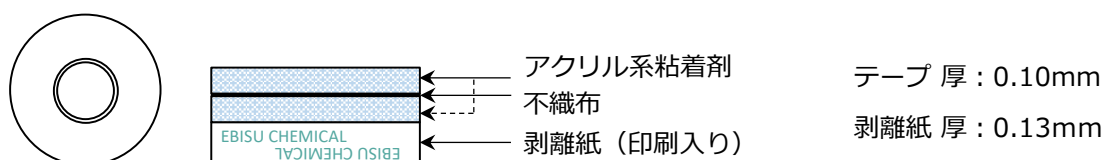
エビステープ #7020

1◆概要

120℃耐熱を有する両面テープです。

PP・PEなど極性の低い被着体に対しても接着性を発現します。

2◆構成



3◆特長

- ・120℃環境で使用可能です。
- ・金属やプラスチックに対し強接着性を発現します。
- ・剥離紙が印刷入りの為、作業時のテープ貼付忘れ、剥離紙の剥がし忘れ防止機能を有します。
- ・シックハウス症候群の原因とされるVOC13物質*を原料に使用していません。

（*VOC13物質 = ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン、ダイアジノン、
テトラヒカン、クロルピリホス、フェルカルブ、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル）

4◆用途例

- ・車載機器の部品固定
- ・継続的に熱の掛かる部位での使用

5◆標準サイズ

1050mm × 50m

スリット、長尺対応も可能です。

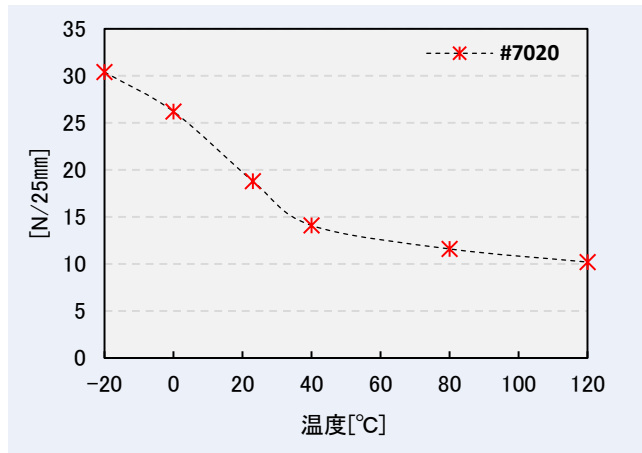
6◆基本特性

項目		#7020 測定値
粘着力 (23℃ 20分後) [N/25mm]	SUS	16.5
	PP	11.5
	PE	6.1
保持力 対SUS 荷重500g 接着面積6.25cm ² [保持日数]	23℃	30<
	120℃	30<

※性能の保証値ではありません

※剥離紙の耐熱温度は約80℃です

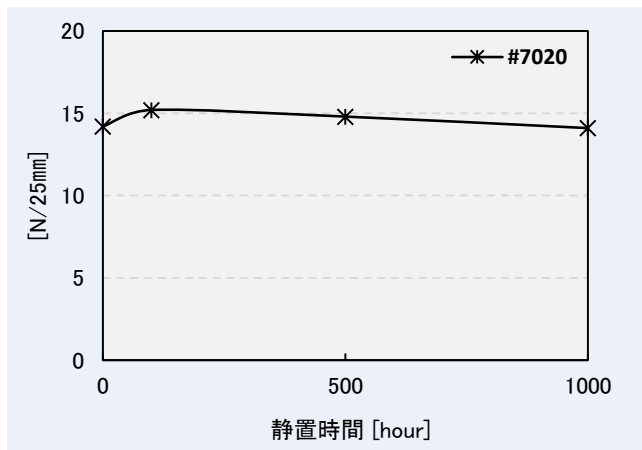
7◆対SUS粘着力 温度依存性



剥離温度 [°C]	測定値 [N/25mm]
-20	30.4
0	26.2
23	18.8
40	14.1
80	11.6
120	10.2

SUSへ圧着し24時間後
各温度環境下で1時間静置後に剥離
剥離角度180° 剥離速度300mm/分

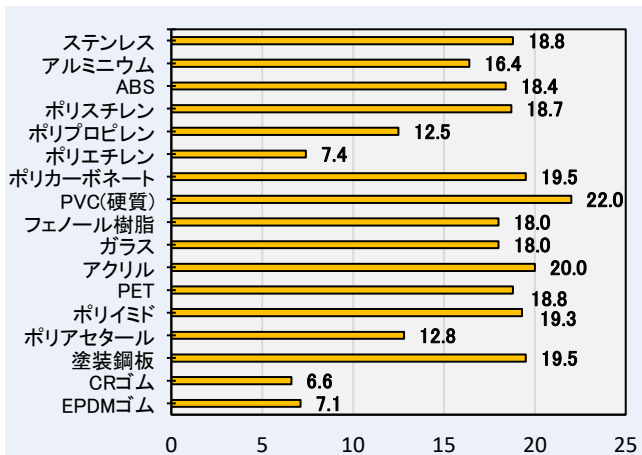
8◆120℃環境で静置後の粘着力



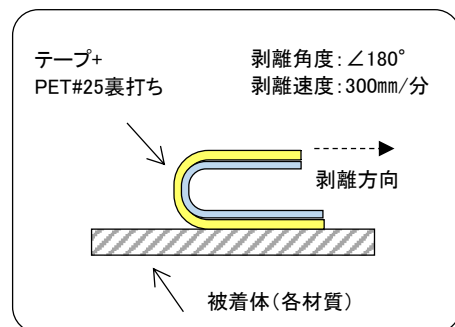
負荷時間 [hour]	測定値 [N/25mm]
0	14.2
100	15.2
500	14.8
1000	14.1

SUSへ圧着後120℃環境で各時間静置
常温に取出し1時間後に剥離
剥離角度180° 剥離速度300mm/分
裏打ち材 = PIフィルム#25
負荷時間0=常温で24時間静置後剥離

9◆各材質への粘着力



評価図



常温で圧着24時間後に剥離



使用上の注意

- ・データは全て弊社試験による実測値であり、性能を保証するものではありません。
- ・貼付する表面の油分・水分・ほこりを除去してください。
- ・貼付する際は20℃以上が望ましく、また十分に圧着してご使用ください。
- ・使用に際しては用途適合性を十分にご検討の上、ご使用ください。
- ・製品は直射日光、高温多湿を避け、空気に触れないよう常温で保管してください。

恵比寿化成株式会社

TEL 東京 03 (3845) 4111
大阪 072 (964) 2251
名古屋 052 (689) 3911
九州 0948 (26) 6411
北関東 0270 (20) 8444
東北 022 (352) 3122

WEB <http://www.ebisu-chemical.co.jp/>